

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	老年援助論III	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次	学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	梶原身和子 他	実務経験とその関連資格	総合病院で内科 外科 整形外科 脳神経外科に副看護師長として勤務		

《授業科目における学習内容》

老年期にある健康障害を持った患者の健康上の問題を理解し、問題解決に向けて看護が実践できるための基礎的な知識と技術・態度を修得する

《成績評価の方法と基準》

授業態度・取り組み姿勢・レポート課題(50%)、筆記試験(50%)で評価するで評価する

《使用教材(教科書)及び参考図書》

系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院
 系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院
 根拠と事故防止からみた老年看護技術 医学書院
 生活機能からみた老年看護過程 第2版 医学書院

《授業外における学習方法》

授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的学習に取り組んでおくこと。そのために事前に教科書を読んでおくこと

《履修に当たっての留意点》

講義では既習の学習内容を踏まえ、それらの知識を活用しながら学習に取り組むこと

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	老年期の看護過程の考え方を説明することができる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習
	各コマにおける授業予定	老年期の成長発達課題、発達段階		
第2回 講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者と医療事故について述べることができる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施する
	各コマにおける授業予定	実習における学生のヒヤリ・ハット 対策 危険防止確認シート		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	慢性疾患で入院している高齢者の看護情報を分類することができる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	看護情報を分類し所定の用紙に記述する
	各コマにおける授業予定	老年期に多い疾患の事例展開の実際 情報の分類 主観的情報 客観的情報		
第4回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	慢性疾患で入院している高齢者の看護情報からアセスメントを記入することができる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	アセスメントを、所定の用紙に記述する
	各コマにおける授業予定	老年期に多い疾患の事例展開の実際 アセスメント		
第5回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	慢性疾患で入院している高齢者の看護情報からアセスメントあげ統合を記入することができる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	アセスメントをまとめ統合を含め、所定の用紙に記述する
	各コマにおける授業予定	老年期に多い疾患の事例展開の実際 アセスメント・統合		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 慢性疾患で入院している高齢者の全体像(関連図)を描くことができる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	全体像を所定の用紙に記述する
	各コマにおける授業予定	老年期に多い疾患の事例展開の実際 全体像の記入		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 慢性疾患で入院している高齢者の看護計画を立案することができます	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	看護計画を所定の用紙に記述する
	各コマにおける授業予定	老年期に多い疾患の事例展開の実際 問題リスト 看護計画の立案		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 慢性疾患で入院している高齢者の看護過程を展開できる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	記述してきたものの追加・修正をし提出する
	各コマにおける授業予定	老年期に多い疾患の事例展開の実際 看護過程の追加・修正		
第9回		授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標		
	各コマにおける授業予定			